ミナミ春バル

ウラナンバ×座うら×みなみミナミ（府立うら）

今回のミナミ春バルはミナミを代表するなんば周辺エリアに絞り、そのなんばの中でも今話題の難波駅前の飲食スポットに注目し密かに人気の名店や個性溢れる店主などのお店を選び開催することになりました。
そんな今話題な人気飲食店スポットをご紹介します！お店も良いけどそれぞれのエリアの雰囲気も今回歩きながら探索するのもGOODですよ！

ウラナンバ

個性豊かな店主や店舗・人が魅力。ザ!!大阪。

ミナミの街でも、大阪中央区の難波千日前、日本橋界隈を「ウラナンバ」といいます。現在この地域は、急激に飲食店が増えている!! 個性豊かな店主と常連客の会話は、ザ!!大阪。店主同士の横のつながりもあるので、「これ食べたーい」の一言で、はっちり好みにあったお店を紹介してくれるはず。合言葉は「ウラナンバに行ったら美味しいお酒と料理、そして人のパワーで元気になれる!!」にウラナンバ大好きなお客様が集まり企画するウラナンバ文化祭も今年の8月4日で2回目の開催となる!（※詳細は広告面参照）ウラナンバを盛り上げようと活動を開始して3年、らーめんダイニング阿吽亭の道上氏は、新たな展開を日々模索中。また、商店街や川原町会など、地域との連携で新しい企画も考えられると（有）リンクコーポレーションの牧氏は語る。

座うら

「夢のある街」座うらへ！！

座うらファンなら知る人ぞ知る、通称半子さんに直撃インタビュー!!
35年程前から天祖ゲーBARを経営し、ずーっと歌舞伎座うらを見続けてきた半子さん、半子さんがお店を始めた頃は、ゲーBARはさ軒程、いつの間にか、歌舞伎座うらはゲーBARの街という認めお店も増え、ミナミの癒しのスポットに、10年程前から立ち飲みやイタリアンレストランなど様々な飲食店が増えし華やかの老舗も共有し新たなる共に、歌舞伎座を盛期の様から、現在までこの街を愛し続けている半子さんは、「夢のある街」だと語ってくれました。座うらでガーメンフジワラを経営する藤原氏の声かけで始まったOPR「大阪パワーライス」も歴かなブームになっている。

みなみミナミ

0からのスタートなんです。

勢いよく応えて下さったみなみミナミで3年前に寿司屋を始めた「たちばな」の中野氏。なんはバークと府立体育館の間、木津市場の辺りに位置するので「みなみミナミ」と名乗ります。この地には、50店舗程の飲食店があります。ウラナンバ、座うらに負けないくらいのコストパフォーマンスと店主の個性が溢れている新スポット、青年に囲まれながら一番ワクワクしていると感じるなかが88席の厨酒屋「難波酒場」の田島氏。若者の勢いを止めるのではなく、一緒になって楽しんで応援する、全員も朝まで飲む様、バル参加メンバー皆が真剣です。ミナミ春バルを盛り上げに、自分たりの隠れ家を探してみてはどうでしょうか。みなみミナミを皆さんの手で広めてください。

5月1日㈬～5月9日㈭前売りチケット販売！詳細はミナミ春バル実行委員会にお問合せ下さい。ホームページもご覧下さい。

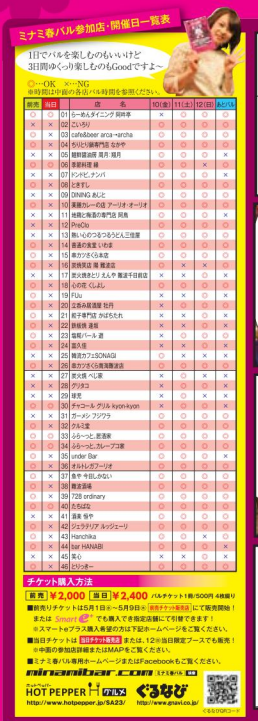
minamibar.com ミナミ春バル 検索

前売 ￥2,000　当日 ￥2,400　バルチケット1冊/500円 4枚綴り

前売購入は Smart でも購入できます！詳細はWEBをご覧ください。

あとバル 5月13日㈪～5月19日㈰

主催：ミナミ春バル実行委員会（有限会社リンクコーポレーション） TEL.06-4396-4488



●モデル／バルキングJO、アキちゃん、アイちゃん　●カメラ／V12 RED［セシム］　●撮影場所協力／チャコールグリルkyon-kyon、Hanchika、鶏料理酒房 周月・周月、cafe&beer arca→arch

2013.4.20-LINK-KOKUSAI-c110k-5000-115500